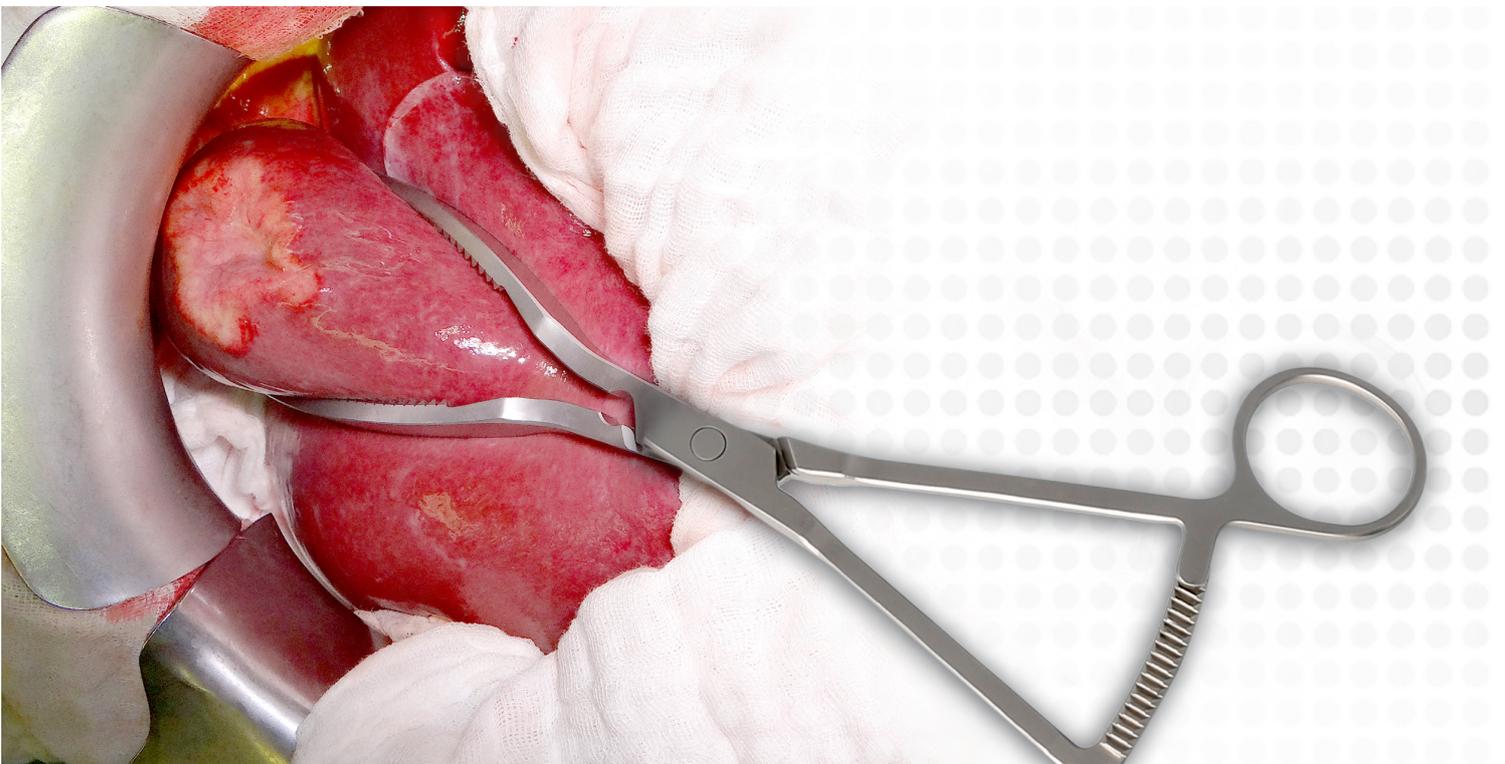


RUDOLF

BECAUSE WE CARE



Special Instruments for Partial Liver Resection Liver Forceps acc. to Beckurts

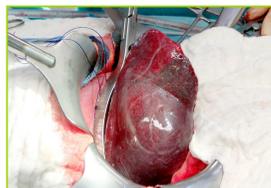
Special Instruments for Partial Liver Resection

Liver Forceps acc. to Beckurts

- ・解剖学的要件に最適化された機能とデザイン
- ・肝臓を確実にクランプするための強力な把持部
- ・滑りにくく非外傷性の構造を持つ組織把持部のグリップ面
- ・マットレス縫合を行う補助としてのフラットなジョーの側面
- ・十分な長さのラチェットと複数の歯による確実な固定で、様々な臓器の厚みに対応可能



Liver forceps in surgical use



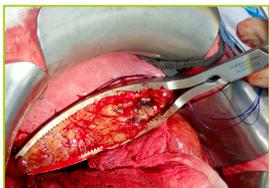
肝右葉の第V節から第VI節に及ぶ大きな腫瘍・肝臓鉗子はすでに設置され、圧迫縫合が開始されている。



切除：メスで切除するため、切除断端の評価が非常に良い。



切除：脾臓の腺房細胞癌の組織学的転移。



電気焼灼から始まる切除面。



止血剤（ペリセット®）を塗布した後の最終部位。

Beckurts肝臓鉗子は、経験豊富な外科医が肝臓の部分切除を行う際の補助具として、肝臓を優しく効果的に圧迫するために設計されています。

マットレス縫合と組み合わせることで、腫瘍の位置が適切であれば、無血で時間をかけずに切除することができます。

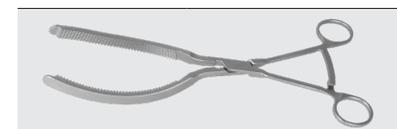
肝臓鉗子を使用する前提条件は、腫瘍を安全にクランプでき、同時に肝臓の中心構造を危険にさらすことのない位置にあることです。

その結果、切除面は組織学的評価に非常に適しています。

腫瘍摘出と貫通実質縫合、さらに太い血管や胆管の結紮、残存組織の凝固により切除部位の局所止血を確保した後、肝臓鉗子を取り外します。

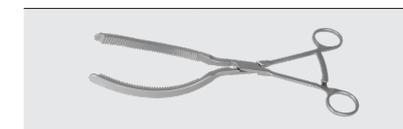
特に右肝葉の大きな腫瘍には、2本の鉗子を組み合わせて使用できます。

カール・トビアス・エリッヒ・ベックルツ教授、
アウグスティノ会姉妹病院「セベリンスクレーザーヘン」
ケルン大学付属教育病院と共同で開発しました。



Liver forceps acc. to Beckurts
„large Model“

11 1/2" | RU 6800-00



Liver forceps acc. to Beckurts
„small Model“

9 3/4" | RU 6800-10



RUDOLF Medical GmbH + Co. KG, represented worldwide, trusts in lasting values and implements them through close customer relationships. RUDOLF Medical offers innovative high-tech products, hand instruments, rigid endoscopes and efficient services for numerous surgical specialties.

医療機器届出番号:14B2X10053000018
製造販売元



カグラメデイカル株式会社

神奈川県小田原市栄町2-8-20
Tel:0465-46-7522 Fax:0465-46-9522
<https://www.kagulamedical.com>

RUDOLF
BECAUSE WE CARE

RUDOLF Medical GmbH + Co. KG
Zollerstr. 1, 78567 Fridingen, Germany
Tel. +49 7463 9956-0
sales@rudolf-med.com
www.rudolf-med.com



MITTELSTAND
GLOBAL
HEALTH MADE
IN GERMANY

ZK 592 EN_REV. 09.2021

Distributed by:

